



インフルエンザ迅速検査について

どうやって検査するの？

- ・ 小さなお子様は、鼻水を吸引させていただきます。
(鼻水を吸う時は、お子様を抱っこしてイスに座り、両手をお腹の辺りでつかないでご協力下さい。)
- ・ 学童期などの大きなお子様は、鼻に綿棒を直接入れて検査する事もあります。

かかる時間や注意することは？

- ・ 検査の種類も数種類あり、時間も5分～15分くらいかかります。
- ・ また、鼻水を吸引する際、動いたり、鼻の粘膜が弱っていると、出血する事もあります。
しばらく、鼻に綿を入れて様子を見ましょう。
- ・ なお、症状が出てから、すぐに受診しても、正確な検査結果が出ない事もあります。
(朝から発熱し、午前中の時間に受診するなど…)
- ・ 保育園や学校のクラスでインフルエンザが流行している場合は分かる範囲でお知らせ下さい。
- ・ 祖父母の方が付き添われる場合、保護者の方からお子様の様子が分かるメモなどあれば、大変助かります。

ホームケア

- ・ 発熱して発汗があり、食欲もない時は、イオン飲料を飲むのもよいでしょう。
大塚製薬OS-1などの電解質液は、スポーツドリンクと違い、電解質濃度が高く、糖質濃度が低いので、おすすめです。ゼリータイプの物もあります。
- ・ 咳が出る場合はマスクをしましょう。
- ・ インフルエンザと診断されたら、ゆっくり休み、不必要な外出を避けましょう。

